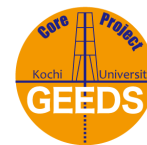


高知大学研究拠点プロジェクト  
「掘削コア科学による地球環境システム変動研究拠点」



第6回 掘削コア科学シンポジウム

～研究拠点プロジェクトの総括に向けて～

日時:平成 27 年 11 月 5 日(木)～6 日(金)

会場:高知大学海洋コア総合研究センター セミナー室(B棟2階)

主催:高知大学研究拠点プロジェクト 掘削コア科学による地球環境システム変動研究拠点

共催:高知大学海洋コア総合研究センター

世話人:池原 実(高知大学自然科学系理学部門, ikehara@kochi-u.ac.jp)

\*\*\* 趣 旨 \*\*\*

平成 22 年度から始まった掘削コア科学プロジェクトの6年間の研究活動の実績と成果を報告するとともに、地球掘削科学・海底資源科学を今後さらに推進するための展望について議論する。

\*\*\* スケジュール & プログラム \*\*\*

---

11 月 5 日(木)

---

13:30-13:35

開会の辞

高知大学 研究担当理事 田口 博國

13:35-14:50

【地震発生帯物質循環セッション】

O-01 村山 雅史(高知大学)

「未定」

O-02 橋本善孝, 森田清彦, 大久保慎人(高知大学), 浜田祥平, 林為人, 廣瀬丈洋(JAMSTEC高知), 北村真奈美(広島大学)

「断層摩擦発熱履歴から推定する発熱量・すべり時間とスロー地震のスケーリング則との対比:  
四国白堊系四万十帯」

O-03 藤内 智土, 橋本 善孝(高知大学)

「付加体の断層岩K-Ar年代測定:四万十帯牟岐メランジュの例」

14:50-15:10

【コーヒーブレイク】

15:10-16:40 【海底資源セッション】

- O-04 岡村 慶, 臼井 朗, 野口 拓郎(高知大学)  
「海底鉱物資源調査の未来について」
- O-05 小玉 一人(高知大学)  
「磁性物理学と地球環境科学のはざま」
- O-06 飯笹 幸吉(東京大学)  
「日本近海の海底熱水鉱床」(招待講演)

16:40-17:30 【ポスターセッション】

- P-01 佐伯 綾香, 橋本 善孝(高知大学)  
「IODP Expedition 344コスタリカ沖堆積物物性と間隙水圧」
- P-02 田淵 優, 藤内 智士(高知大学)  
「陸上コアを用いた四万十帯日沖メランジユの変形構造」
- P-03 日野 ひかり, 臼井 朗, 岡村 慶(高知大学), 富岡 尚敬(JAMSTEC), 西 圭介(高知大学)  
「海底に沈殿した鉄・マンガン酸化物の形状と鉱物化学的特徴:11年間の沈着実験の成果」
- P-04 西 圭介, 臼井 朗(高知大学), Ian Graham(GNS)  
「海水起源マンガングラストの鉱物・化学組成の時間変動:九州パラオ海嶺, 流星海山の例」
- P-05 佐藤 久晃, 臼井 朗, 西 圭介(高知大学), Ian Graham(GNS)  
「北西・中部太平洋域の海水起源マンガングラストの金属フラックス」
- P-06 山岡 勇太, 近藤 康生(高知大学)  
「現生種二枚貝トドロキガイからタマキガイへの種分化:殻成長速度と適応戦略に着目して」
- P-04 中山 健太郎, 近藤 康生(高知大学)  
「本邦におけるニシキウズガイ科腹足類Umbonium属の生態変化と種分化」
- P-05 横山 紀樹, 近藤 康生(高知大学)  
「鮮新統穴内層から産出する*Mactra*属, *Coelomactra*属二枚貝の化石種と現生種との比較」
- P-06 佐多 美香, 池原 実(高知大学)  
「浮遊性有孔虫群集に基づく本州南方黒潮流域における最終間氷期とMIS 6の古環境変動」
- P-07 杉山 禎実(高知大学)  
「LGMにおける黒潮流路の数値実験」
- P-08 深見 洋仁, 山本 裕二(高知大学)  
「北西大西洋ニューファンドランド沖の IODP Site U1403 から採取された海洋コアからの古地磁気強度相対値変動の解明に向けて」
- P-09 野口 敦史, 山本 裕二, 臼井 朗(高知大), 小田 啓邦, 佐藤 雅彦(産総研), 河合 淳(金沢工大)  
「南鳥島南西海域から得られた鉄マンガングラストのSQUID顕微鏡による分析と古地磁気層序の検討」

---

11月6日(金)

---

**9:30-10:45【地球環境変動セッション1】**

- O-07 池原 実(高知大学)  
「高緯度古海洋学の進展:ベーリング海と南大洋の海洋変動が起因する全球気候変動」
- O-08 岩井 雅夫(高知大学)  
「珪質微化石層序再考:南大洋掘削試料からの成果・課題・可能性」
- O-09 山本 裕二, 谷口 若菜(高知大学), 山崎 俊嗣(東京大学)  
「北西大西洋IODP Site U1408から予察的に見積もるクロンC18nにおける相対古地磁気強度変動」

**10:45-11:05 【コーヒープレイク】**

**11:05-12:20 【地球環境変動セッション2】**

- O-10 近藤 康生, 山岡 勇太, 中山 健太郎(高知大学)  
「北西太平洋沿岸域における鮮新世・更新世の現生種貝類出現イベント」
- O-11 山口 龍彦(高知大学)  
「北西大西洋IODP U1407での暁新世の海洋環境と底生生態系の変動」
- O-12 林田 明, 安樂 和央(同志社大学)  
「堆積物コアを用いた古地磁気永年変化の研究」(招待講演)

**12:20-13:20 【昼食】**

**13:20-14:00 【特別セッション】**

- O-13 浜橋 真理, 木村 学ほか(東京大学)  
「沈み込み帯前孤域の物性を決める地質課程」(招待講演)

**14:00-14:30 【総合討論】**

**14:30-14:35 閉会の辞**